

第 62 回三重大学祭来場者の皆様

第 62 回三重大学祭参加者団体の皆様

### 第 62 回三重大学祭における全面禁酒について

2010年11月6日から7日に開催される第62回三重大学祭は、構内全面禁酒となります。三重大学祭ではアルコール類の販売及び提供を行わない他、構内への持ち込みも固く禁止致します。

かねてより、三重大学祭ではアルコール類の販売及び提供が許可されておりましたが、アルコール類の提供によって起こる問題は年々増加しており、その内容も深刻なものとなりつつあるため、このような措置を取らざるを得ない状況となりました。問題の内容としては、三重大学祭における構内の飲酒を許可することにより、限度を超え過度にアルコール類を摂取する生徒が多発し、また、未成年の飲酒や、泥酔者による暴力沙汰など、法に触れる事件が発生していることなど様々な要因が挙げられます。これらの問題によって、大学祭の存続自体危うい事態となりかねません。

本来大学祭とは、学生の日ごろの自主的な活動や研究の成果を発表し合い、他大学の学生や地域社会の人々との交流を深めるための場でありました。しかし、残念ながら近年の三重大学祭では学生による過度の飲酒により、外部からの来場者が参加し辛い異様な状態を作り出し、更には、過度にアルコールを摂取した者が起こした事故により、大学祭自体の混乱を招き、負傷者をも出してしまうこともありました。

これらの事を我々は真摯に受け止め、本年度の実行委員会結成当初より飲酒の可否について何度も協議を重ねてきました。その結果、より多くの来場者の方々に楽しんで頂ける大学祭にするため、やむを得ず構内全面禁酒という措置を取ることに決定致しました。

なお、万が一、大学祭開催中に構内でアルコール類が発見された場合、その場で回収または処分させていただきます。回収させて頂いたアルコール類は大学祭終了日から11月末までは実行委員会の方で保管し申し出があれば返却致しますが、それ以降は処分させていただきます。また、参加者団体の皆様にこれらの規定に従って頂けない場合、やむを得ず来年度以降の参加を見送らせて頂くことがございますのでご了承ください。

毎年アルコール類を楽しみにされている方もいらっしゃると思いますが、全面禁酒に至った経緯、理由をご理解頂いた上、第62回三重大学祭当日における構内での全面禁酒を徹底してくださるようご協力よろしくお願いたします。

第 62 回三重大学祭実行委員会